




泡沫の夢

R18



泡沫の夢

夢のようだ







お前が
夢になるとか
言うからぞ

へた
へた

つたくてメーはその
落ち込み癖を...

おい
何のマネだ



別に消えたり
しねーから
安心しろ

はあ...



柱間...?



そうなの



誰かに
見られたら…ッ



！
待て
こんなところで



おい…？

マダラ…

お前の胸も
見せてくれぬか



お前
オレを信用
しないのか



？
オレの胸な
とづくに…



深い部分に
触れたい

もっふ...

ただ

そうじゃない



これが夢では
ないと

現実だと
実感させて
くれぬか

.....柱間

お前...



何て話
しやが

マ

駄目か



これから里長になるつてのに
そんな弱気でどうすんだ

お前にしか
見せぬ

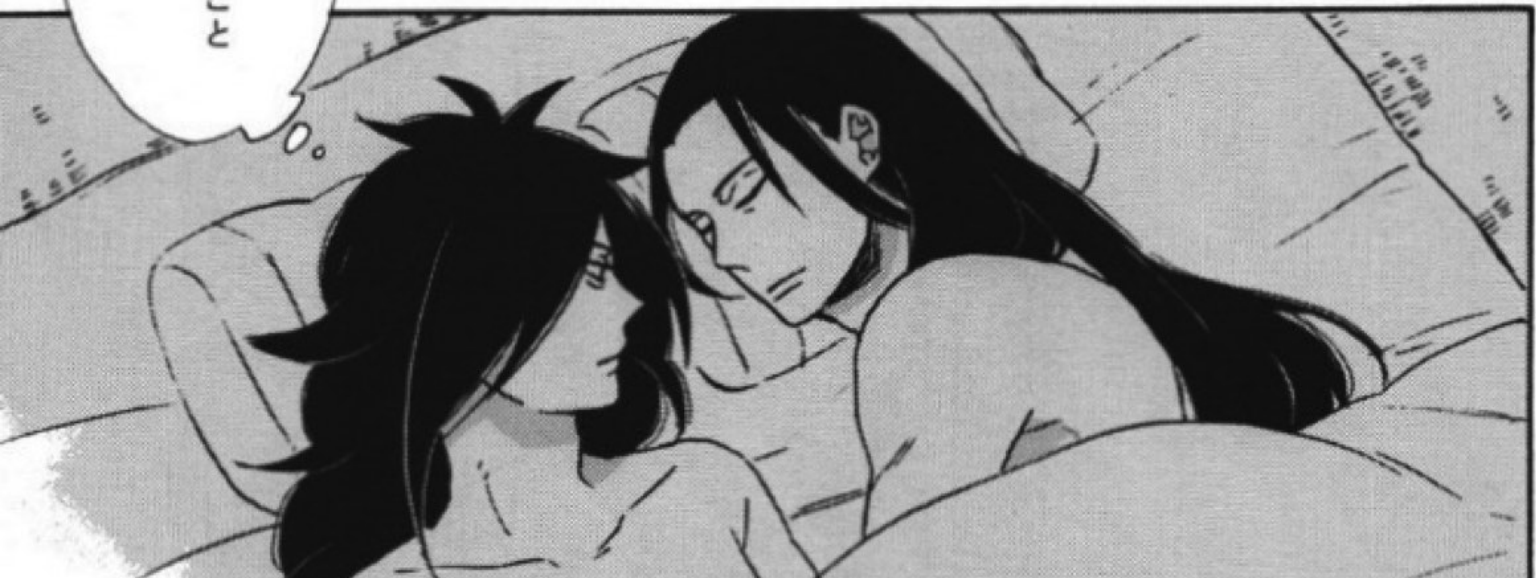
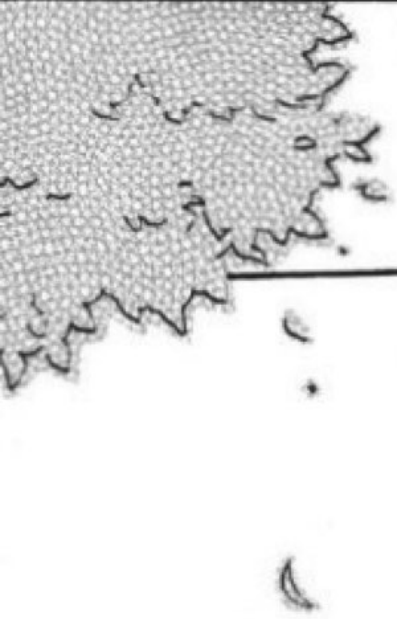
こないだまで
敵同士だったんだぞ

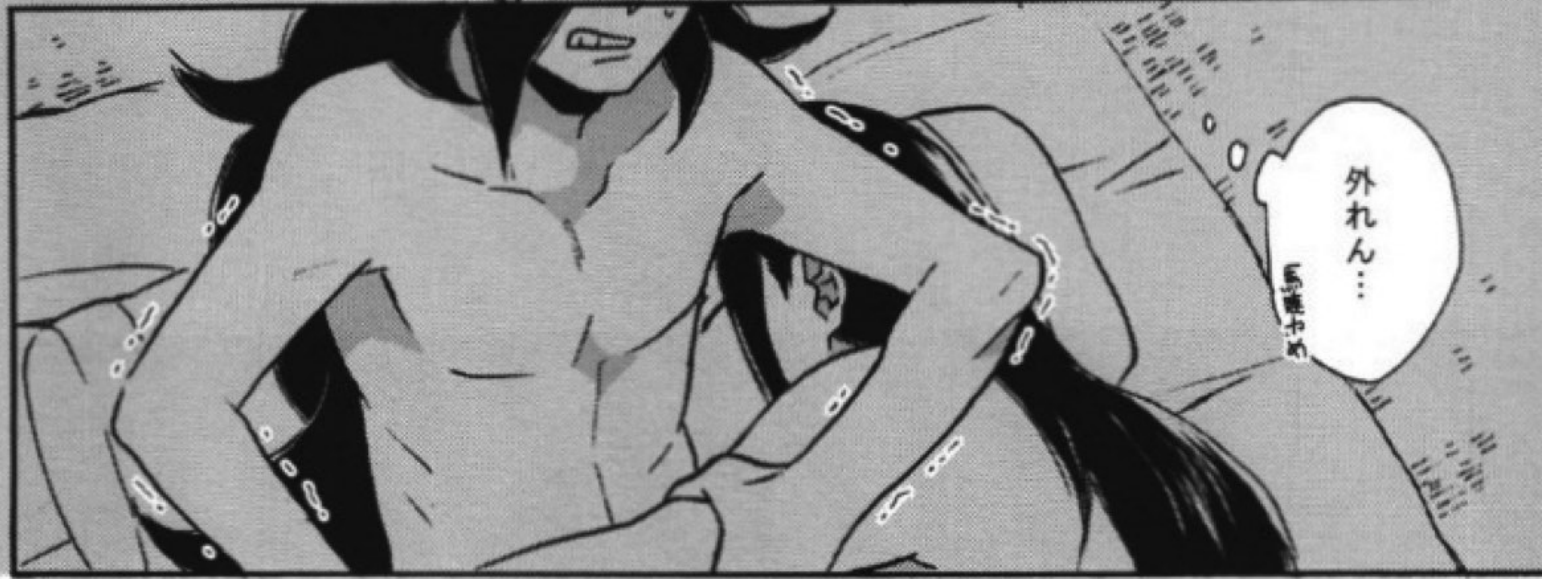
その前は
友だっただろう



そして
今もな









お前がもし
オレを選ぶというのなら



孤独なこの世界で
お前と共に生きてやってもいい



兄弟を失くし

一族の奴らにも
見放された
オレには

もう他に
何もない



その腕を
解かないでくれ

もつとがんじがらめに
縛り付けて
繋ぎ止めて欲しい

そんなことを
考えていると
知ったら

お前は
笑うか？

柱





…何だ

寝首をかく
チャンス
だったろうに

ハア…

そんなことを
するつもりはない

そもそもお前
始めから気づいて
いただろう

…おい

起きろ



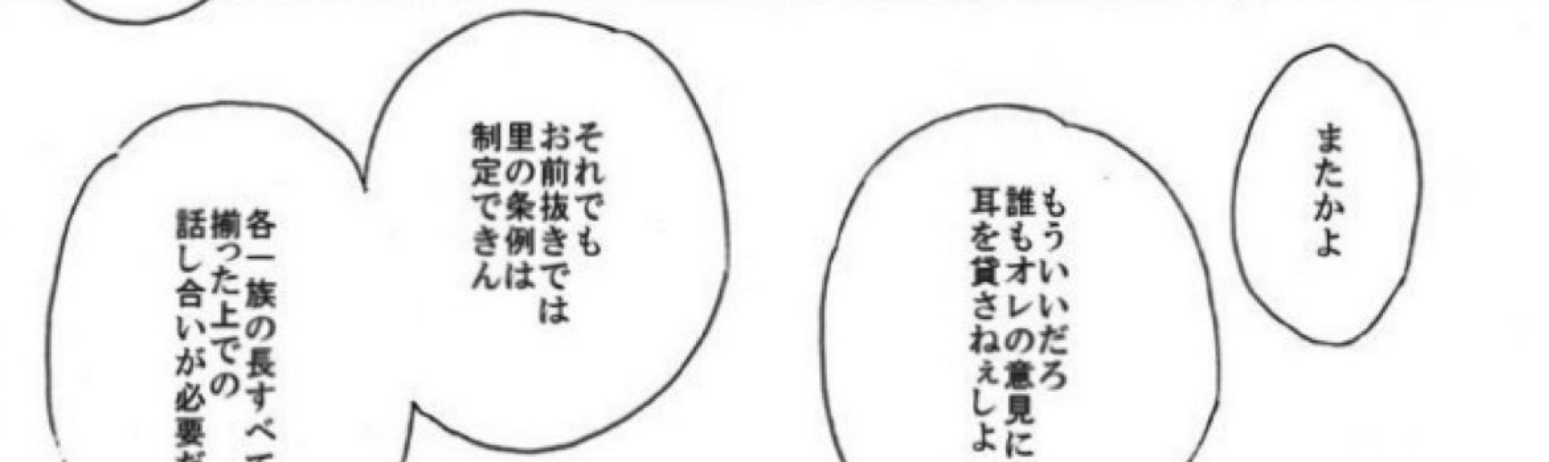
もうすぐ
定例会議の
時間だ

お前も
出席しろ

何の用だ

ふん…

バレてたか



またかよ

もういいだろ
誰もオレの意見に
耳を貸さねえしよ

それでも
お前抜きでは
里の条例は
制定できん

各一族の長すべ
揃った上での
話し合いが必要だ



貴様
そんなことを
してみろ

本当に
寝首をかくぞ

ははっ



まったく面倒な
ことだな...

すべて火影に一任して
寝直したいところだぜ

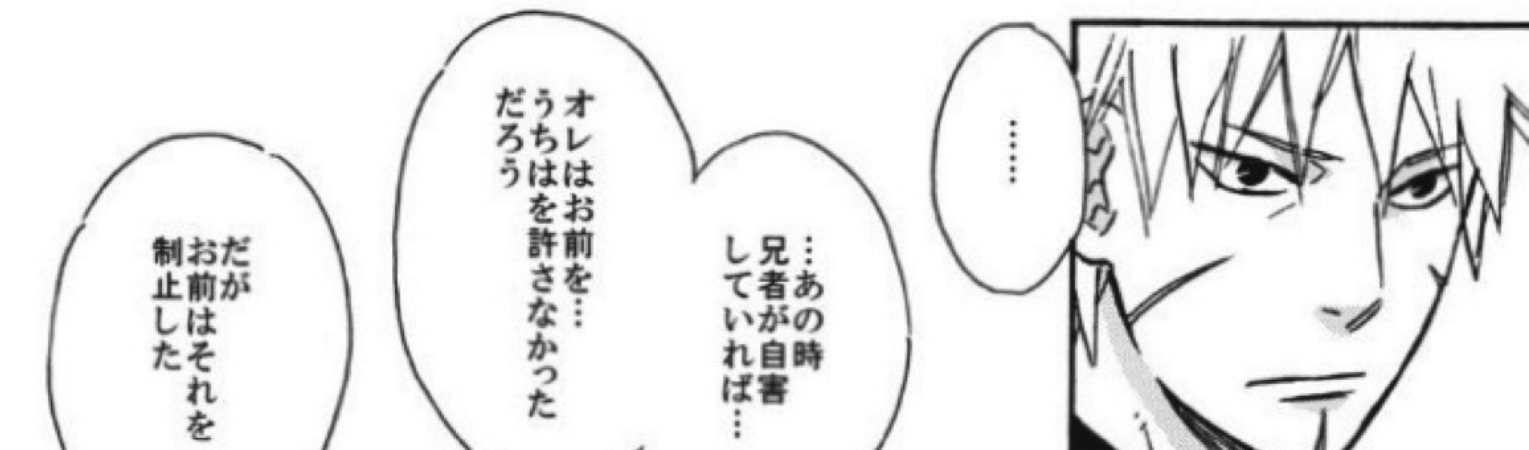


...なあ扉間



お前

うちはが
憎いか



...

...あの時
兄者が自害
していれば...

オレはお前を...
うちはを許さなかった
だろう

だが
お前はそれを
制止した

うちはに一族の者が
たくさん殺されたが

それは千手とて
同じこと

大事なのは今
そしてこれからだ

憎み合っている
場合ではない

マダラ

……そうだな





兄者の…

火影の嫁取りは
千手や里にとつて
重要な問題だ

邪魔を
しないでくれ



邪魔？

邪魔つて
何だ

柱間にとつても
オレは邪魔なのか

……マダラ

じゃあ
オレの居場所
はどこにある？



マダラ…

何を考えている？



あ…



余裕だな

もっと激しい
方がよいか？

違…



あ

すま

うあ

はっ

はあ

フッ

もう終わりに
しようぜ



何だ？

柱間…

はあ

はあ…



オレの腑は
十分見えた
だろ？

マダラ？



誰かに何か
言われたのか？



見合い
すんだい

アイツ
オレが

扉間か…？



…



そもそも
友人同士でこんなこと
しねーだろ普通は…



こういうことは
オレじゃなくて
女としろよな…

マダラ…



オレは正直
身体しんどいし

遊びなら
水切りや組手で
十分だろ



お前がもし
オレを選ぶというのなら...

わかった

無理をさせて
すまなかったな

お前は情が深い
奴だから...
つい甘えてしまった

違う...

そうじゃない...

はし...

オレが結婚しても
ずっと友でいて
くれるなり?

マダラ

オレが女ならよかったのか？

女だったらオレを
選んでくれたのか？

バカバカしい

始めからオレの居場所など
なかったのだ

柱間…

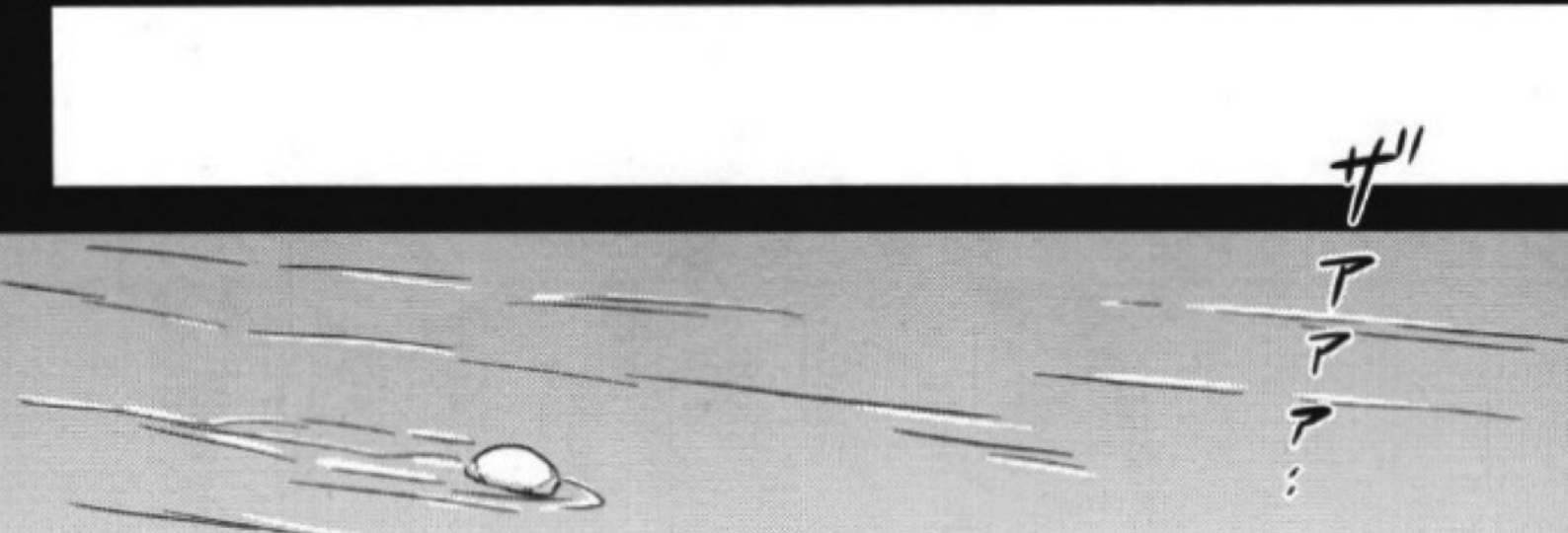
↑

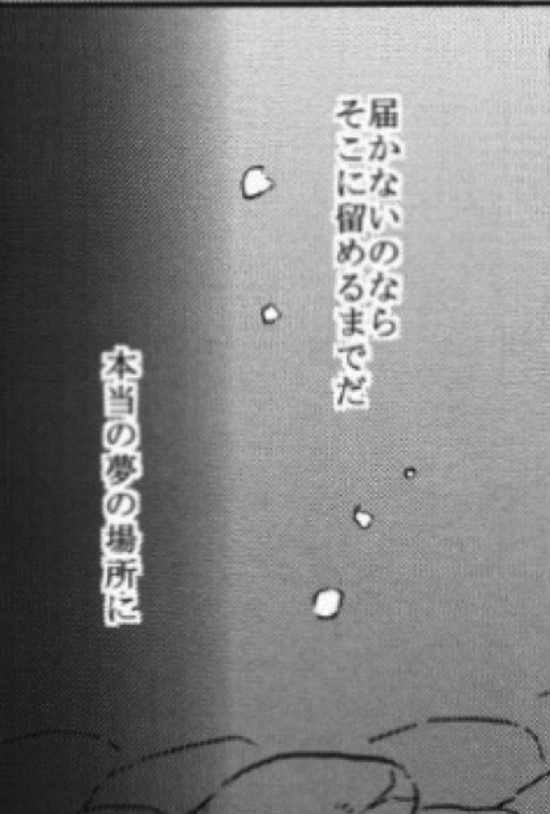
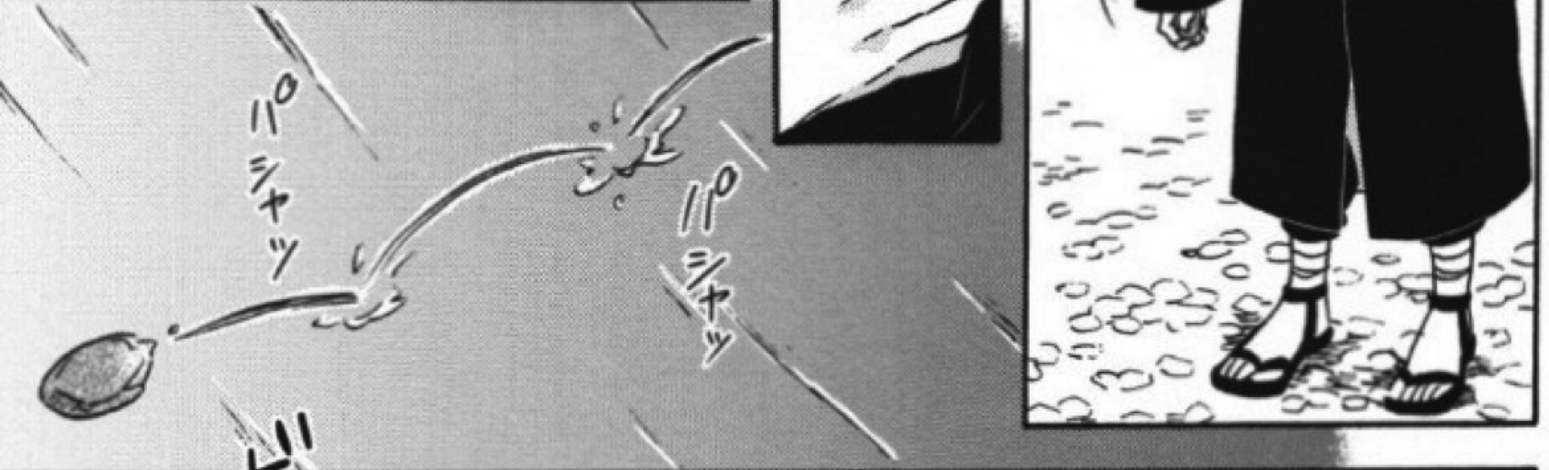
ア

ア

ア

：





届かないのなら
そこに留めるまでだ

本当の夢の場所に

届かない





それに力づくで
引き止めたとして…

ポロポロの姿で
拘束される
マダラを見て
うちはの者は
どう思う？

どれだけ支持を
失つていてもアイツは
一族の長だった男だ



オレとマダラが
本気で争えば多少なり
里に被害が出る



それとも



うちはの
プライドを
傷つけ

不信感を煽ることに
なりかねん

しかし

逃がしたままでは
いつか…



『愛しているから
傍にいてくれ』

と…?



兄者

まさか

本気で…



お前が火影なら
せめてこの里に
縛り付けておけたらどうか



オレが火影じゃなければ
“友”ではなく“恋人”として



マダラ

オレは夢を
現実にする

たとえそこ
お前が居ないとしても…



束縛されたいマダラと束縛できない柱間のお話でした。
マダラがものすごく女々しくなりましたが、
胸に柱間の顔付けてるくらいのヤンデレなので仕方ない…すいません。
あと扉間がちょっと嫌な役回りになってしまって
これまたすいません…でも好きなんです、扉間…！

そんな感じで、本誌での柱マダラブロマンスぶりにあてられて
うっかり本を出してしまいました。
描き慣れてない感満載ですが少しでも楽しんで頂けたなら幸いです。
柱マダ本はこれが最初で最後かなって思ってるんですが、
本誌の展開によってはまた描くかもしれません。
そのときはまた読んで頂ければ嬉しいです…へへ。
最後までお付き合い下さりありがとうございました！

泡沫の夢

うたかたのゆめ

2013.5.3 out
NARUTO fanbook #09
Hashirama*Madara
六花/ゆいのじ
<http://merci.chips.jp/nrt/>
fujisawa_mb@yahoo.co.jp

print: BRO'S

